

呼吸器内科

患者数実績		令和3年度	令和4年度	令和5年度
のべ入院患者数	年間	16,079	18,641	18,799
	1日平均	53	51	52
外来患者数	年間	28,417	30,934	24,242
	1日平均	117	127	99
入院 主な内訳				
原発性肺癌		588	499	514
肺炎		152	137	148
慢性閉塞性肺疾患		15	15	29
気管支喘息		6	0	14
間質性肺炎		35	63	77
気胸		39	38	31
外来 主な内訳				
呼吸不全関連				
在宅酸素療法		130	135	104
在宅NPPV療法		6	5	7
nCPAP療法		178	164	149
癌関連				
外来化学療法（のべ数）		1,223	1,353	1,391
検査				
気管支内視鏡（stent）		100	120	126
EBUS-TBNA		71	65	75
EBUS-GS		189	213	175
胸腔鏡		11	10	1
右心カテーテル		4	4	2

入院患者数はほぼ同等、外来患者数はやや減少であった。入院患者の内訳では肺癌、肺炎が多いのは例年通りである。外来化学療法数は増加傾向、検査数はほぼ横ばいで推移している。

（文責／呼吸器内科 主任医長 菊池 創）